



リバーフロント研究所のSDGsへの取り組み

○SDGsの達成に向けた方針

リバーフロント研究所は、安全で豊かな河川と水辺、にぎわいある地域づくりを目指し、さまざまな課題の解決へのチャレンジを大きなテーマに活動しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



特に、温暖化により激甚化する水災害への防災減災対策や、少子高齢化など社会構造の変化に対応していくために、
取り組むべき課題と進むべき方策を提示し、
技術革新・現場実践を通じスタンダードをつくり社会に実装する
新たな挑戦を続けることで、SDGsの達成に貢献してまいります。

○自然の営みを活かした防災・減災へ

○安心して水辺にらせるまちづくり

○まちと水辺に豊かな自然を

○水辺に豊かな歴史・文化とうるおいを

○水辺とひとを、つないでひろげて



○自然の営みを活かした防災・減災へ



気候変動への
具体的対策



洪水など気象災害による
被害の減少



信頼できる
インフラの構築



豊かな自然環境の
保全・創出

気象災害の激甚化に対し、川が自分を形づくる力など自然の営みも活用した**防災減災**と、豊かな**自然環境の保全・創造**の両立を目指します。

- 流域治水での「**グリーンインフラ**」の活用など、**自然の営力を活用した防災減災対策**について技術的な検討を進め社会への実装に取り組めます。
- 「**多自然川づくり**」の技術と効果を広く社会へ伝え、**治水対策と自然環境の保全が両立し、豊かな景観**を持つ川づくりに取り組めます。



↓ロイサッハ川（ドイツ）
落差処理を石積みのランプ工で行うことにより、
河床低下の抑制に加え、
魚類の移動やカヌーでの利用を可能とした例



↑多摩川（六郷地区）
治水目的で河道を掘削する際に、湿地環境を創出した例

○安心して水辺にらせるまちづくり



気候変動への
具体的対策



信頼できる
インフラの構築



安心できる
まちづくり

気象災害の激甚化に対し、防災減災とあわせ、安全でにぎわいのある街づくり・地域づくりを進めていきます。

- 「かわまちづくり」の調査・研究などを通し、水辺の魅力と歴史・文化・観光資源などを生かし、安心して水辺に暮らせる街づくりに貢献します。
- 「高規格堤防と連携した高台まちづくり整備」の調査・研究などの取組で質が高く、持続可能・強靱（レジリエント）なインフラの開発と安心で豊かな地域づくりに貢献します。



↑かわまちづくり
桜川（水戸市）
社会実験で小さな成功体験

↓荒川 高規格堤防（亀戸大島小松防災拠点）
東京都の2種再開発事業と
国土交通省の高規格堤防事業、
江戸川区のまちづくり事業の3者共同事業
（写真提供 江戸川区）



○まちと水辺に豊かな自然を

6 安全な水とトイレ を世界中に 	水に関する 生態系の保護・回復	15 陸の豊かさも 守ろう 	生態系サービスの確保 生物多様性の保全 外来種への対策
---	----------------------------	--	--

安心して豊かな地域づくりを進めるため、地域に特有の水辺の生態系を地域の貴重な財産として守り、暮らしに活かしていきます。

- 「自然再生」「生態系ネットワークの構築」に関する取組、「河川生態学術研究会」での学識者との連携による先進的な研究、「河川水辺の国勢調査」の解析などをおこなうことで、水辺の生態系の保護・回復、生態系サービスの活用・保全、絶滅危惧種の保護、外来種対策に貢献します。



↑菊池川
河道掘削（ワンド造成）による希少タナゴ等の保全



ヒメマイトトンボ →
（絶滅危惧IB類）

○水辺に豊かな歴史・文化とうるおいを



水に関する地域コミュニティの参加支援
全ての人々に水と衛生を確保

安心して豊かな地域づくりを進めるため、
それぞれの地域に特有の**水辺の歴史・文化**と**健全な水循環**を、
地域の参加を促進し貴重な財産として守り活かしていきます。

- 「**かわまちづくり**」の調査・研究などの取組を通して、
それぞれの地域の歴史・文化を活かしながら
地域コミュニティによる水辺・まちづくりに貢献します。
- 「**健全な水循環の実現**」のため、水循環の状況を指標で「**見える化**」し
全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保するため
改善策を提示し地域の課題解決に貢献します。



↑かわまちづくり
鴨川（京都市）
飛び石による水辺の楽しみ方

○水辺とひとを、つないでひろげて



水と水辺に関する
パートナリツプの構築



持続可能な開発の
知識・技能を提供



持続可能で自然と調和した
ライフスタイルの提案

これまでの豊富な経験や官・民・学の多様な人的ネットワークを活かし、水辺とまち、水辺と流域を結ぶ「水際」「リバーフロント」における多様な主体の協働のつなぎ役になっていきます。

- 水辺・水際に関わるさまざまなパートナリツプの経験をもとに官・民・学の多様な主体のパートナリツプ・協働の拡大に貢献します。
- 水辺・水際に関する技術情報の発信を通じ、「グリーンインフラ」「多自然川づくり」等の知識・技能について社会への展開に取り組めます。
- 持続可能で自然と調和したライフスタイルの情報発信に取り組めます。



↑福岡県上西郷川での川づくり協働

↓学識者とのドローンを活用した協働調査（柿田川）

